

新版・技能検定学科試験問題解説集 NO. 29 表装
訂正表

《お詫び》

本書の内容に誤りがございました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、以下のように訂正いたします。

●112ページ

【問24】 せっこうボード下地に壁紙を上張りする場合は、重ね裁ちをしないほうがよい。

(誤) **解答と解説** ————— ×

※ 解説も以下のように訂正いたします。

(正) **解答と解説** ————— ○

せっこうボードに壁紙張りをする場合は、直接重ね裁ちをすると下地を切る場合があるので、重ね裁ちをする場合は、必ず下敷きと定規を用いるようにする。又は、突付け張りをするとよい。

●129～130ページ

【問30】 天然系接着剤メチルセルロースを糊化する方法として、適切なものはどれか。

イ 水の中に粉末をかき混ぜながら入れていく。

ロ 水の中に粉末を一度に入れてからかき混ぜる。

ハ 粉末に後から水を入れてかき混ぜる。

ニ 粉末と水を同量入れてかき混ぜる。

(誤) **解答と解説** ————— □

※ 解説も以下のように訂正いたします。

(正) **解答と解説** ————— イ

攪拌しながら溶かし込む。ただし、メーカーにより糊化する方法が異なる場合があるので、説明書をよく読むこと。なお、希釈率を守る事がもっとも重要である。

●146ページ

【問42】 壁装のラスマークとは、下地面に発生したカビによるしみのことである。

※ 解説を以下のように訂正いたします。 (解答は×で正解)

(正) **解答と解説** ————— ×

ラスマークは、直張りした下地基材の温度差、及び熱の伝導でできる変色や汚れである。

※ 本書で、上記解説の後にある2行を削除してください。